

令和4年度 取組内容一覧

I 観点

北海道自動車産業集積促進協議会の目的である、自動車産業の集積促進、及び2050年カーボンニュートラルの実現に資する、EV、PHVやCASE、MaaS等の次世代自動車の研究開発拠点の形成を促進するため、次の3つの柱に関する取組内容を関係者連携の下、展開する。

- 1 部品生産拠点形成を目指した取組
- 2 研究開発拠点形成を目指した取組
- 3 部品生産・研究開発拠点形成を支える取組

II 取組内容

1 部品の生産拠点形成を目指した取組

<<企業誘致の推進>>

(1) 本道の立地環境の優位性に関する情報発信力等の強化

支援名等	支援概要	実施機関【窓口】
メッセナゴヤ2022出展	【内 容】 道内企業PRのため、メッセナゴヤへの出展 (リアル11月16~18日、オンライン11月1~30日) 【対 象】 道内企業 【費 用】 ブース出展料及び装飾は無料(出張旅費・送料等は自費) 【H P】 6月頃より募集開始(予定)	北海道経済部産業振興課 立地推進第1係 011-204-5324
企業立地助成制度	【内 容】 北海道産業振興条例に基づき、新規立地・増設に対する助成を行う 【対 象】 道内・道外企業 【期 間】 随時 【補助額】 投資額の4~10%(詳細はHP等参照) 【H P】 http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/ssg/sgr/yugu/sinhojoseido.htm	北海道経済部産業振興課 立地推進第1係・第2係 011-204-5328

<<地場企業の参入促進、域内取引の拡大>>

(1) 自動車関連産業への参入に向けたQCD対応力や新技術・新工法の強化

支援名等	支援内容	実施機関(連絡先)
北海道自動車産業集積促進協議会 講演会	【内 容】 道内企業に対する、次世代自動車をはじめとしたものづくりに係るテーマでの講演会の開催 【対 象】 道内企業・支援機関等 【方 法】 (検討中) 【時 期】 令和4年10月頃	北海道自動車産業集積促進協議会【事務局】北海道経済部産業振興課 011-204-5323
生産現場カイゼンゼミナール	【内 容】 生産現場のカイゼン(ムダの徹底排除)を促進するため、トヨタ自動車北海道(株)の協力を得て、「トヨタ生産方式」に関する現場実践型のゼミナールを開催 【対 象】 道央圏内に工場を持つ中小企業の経営者 【費 用】 無料 【時 期】 令和4年5月~12月(5回程度開催)	北海道、(一社)北海道機械工業会 【窓口】 北海道機械工業会 011-222-9591

現場課題解決のための 専門家派遣	【内 容】 ものづくり企業等の課題を解決するため、課題にあった 専門家を派遣 【対 象】 道内企業 【費 用】 無料	北海道経済部産業振興課 ものづくり産業係 011-204-5323
専門家派遣による課題解決 事例等の成果報告会	【内 容】 上記専門家の派遣による成功事例を広く普及する成果報 告会の開催 【場 所】 札幌市内 【時 期】 令和5年2月頃	北海道経済部産業振興課 ものづくり産業係 011-204-5323
高度技術研修「ものづく りセミナー」	【内 容】 室蘭工業大学と共同で道内ものづくり企業の技術力向上 を図るセミナーを開催 【時 期】 令和4年12月頃 【場 所】 札幌市内	(一社)北海道機械工業会 室蘭工業大学 【窓口】 北海道機械工業会 011-222-9591
共同研究・技術指導等	【内 容】 自動車関連の共同研究や技術指導等を実施 【対 象】 中小企業等 【時 期】 随時 【詳 細】 工業試験場HPに掲載 【H P】 https://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/riyou.html	(地独)北海道立総合研究 機構工業試験場 011-747-2339
自動車関連技術高度化 支援	【内 容】 自動車部品等への参入に不可欠な生産技術の高度化を図 るため、「アルミニウム利用技術」・「鋳造技術」・「プ レス加工技術」・「品質評価技術」等に係る研究会を開催 【対 象】 中小企業等 【費 用】 無料 【詳 細】 工業試験場HPに掲載 【H P】 http://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/yousei/seminar.html	(地独)北海道立総合研究 機構ものづくり支援セン ター 011-747-2345
生産管理自己診断シス テムの普及促進	【内 容】 自社の強み・弱みを総合的に把握・判断することがで きる中核人材（評価担当者）を育成するため「中核人 材育成研修」を開催 【対 象】 中小企業等 【費 用】 無料 【時 期】 開催時、工業試験場H P 等にて告知 【H P】 http://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/yousei/index.html	(地独)北海道立総合研究 機構ものづくり支援セン ター 011-747-2324
ものづくり産業分野人材確 保支援事業	【内 容】 AI・IoT技術を活用し、DX化を推進することで、業務の省力化及 び生産性の向上を図るため、「IoT」・「AI」・「ロボット」・「3Dデジ タルものづくり」・「セキュリティ」に係るセミナー等を開催 【対 象】 道内企業等 【費 用】 無料 【時 期】 開催時、工業試験場H P 等にて告知 【H P】 http://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/yousei/index.html	北海道、(地独)北海道立 総合研究機構 【窓口】 (地独)北海道立 総合研究機構ものづくり 支援センター（予定） 011-747-2324
ものづくり産業発展力 強化事業	【内 容】 生産管理、品質管理に習熟した人材を育成し、自動車関 連分野等への参入に必要な基盤技術の高度化に向けた企 業の取り組みを支援するため、「ものづくりカイゼンカ」 ・「原価管理・コスト改善」・「品質評価技術」に係るセ ミナー等を開催 【対 象】 道内企業等 【費 用】 無料 【時 期】 開催時、工業試験場H P 等にて告知 【H P】 http://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/yousei/index.html	北海道、(地独)北海道立 総合研究機構 【窓口】 (地独)北海道立 総合研究機構ものづくり 支援センター 011-747-2324

<p>ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金（「もの補助」） （令和元年度・3年度補正）</p>	<p>【内 容】 中小企業・小規模事業者等が取り組む革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援。</p> <p>【対 象】 中小企業・小規模事業者等（要件あり）</p> <p>【補助上限】 一般型 [通常枠] 750万円～1,250万円 [回復型賃上げ・雇用拡大枠] 750万円～1,250万円 [デジタル枠] 750万円～1,250万円 [グリーン枠] 1,000万円～2,000万円 グローバル展開型 3,000万円 ※従業員規模により補助上限の金額が異なります。</p> <p>【補 助 率】 一般型 [通常枠] 1/2 小規模事業者等 2/3 [回復型賃上げ・雇用拡大枠] 2/3 [デジタル枠] 2/3 [グリーン枠] 2/3 グローバル展開型 1/2 小規模事業者等 2/3</p> <p>【必 切】 10次公募必切：令和4年5月11日</p> <p>【H P】 http://portal.monodukuri-hojo.jp/index.html</p>	<p>北海道経済産業局地域経済部産業技術革新課</p> <p>【窓口】 ものづくり補助金事務局 サポートセンター 050-8880-4053</p>
<p>地域未来投資促進法による支援</p>	<p>【内 容】 地域の特性を生かして、高い付加価値を創出し、地域の事業者に対する相当の経済的効果を及ぼす「地域経済牽引事業」を促進することを目的とし、「地域経済牽引事業計画」を作成した事業者を支援。</p> <p>【支援措置（一部）】</p> <p>① 税制支援～先進的な事業に必要な設備投資に対する減税措置 ・機械装置等：最大50%特別償却、最大5%税額控除 ・建物等：20%特別償却、2%税額控除</p> <p>② 金融による支援措置 ・日本政策金融公庫からの固定金利での融資 ・日本政策金融公庫による海外展開支援 等</p> <p>③ 規制の特例措置 ・工場立地法の緑地面積等の緩和 ・農地転用許可、市街化調整区域の開発許可等に係る配慮 等</p> <p>④ 予算による支援措置 ・各種予算事業等による加点措置・優遇措置等</p> <p>【H P】 https://www.meti.go.jp/policy/sme_chiiki/chiikimiraitoushi.html</p>	<p>北海道経済産業局 地域経済部 地域未来投資促進室</p> <p>011-709-1728</p>

<p>製品開発、販路拡大等の支援</p>	<p>【内 容】 道内中小企業の競争力強化に向けた取組を支援</p> <p>【H P】 http://www.hsc.or.jp/</p> <p>【募 集】 令和4年4月27日～5月31日</p> <p>【事業①】「市場対応型製品開発支援事業」</p> <p>製品開発と、これに伴う市場調査等の経費を助成 上限300万円～500万円（補助率1/2）</p> <p>【事業②】「マーケティング支援事業」</p> <p>道外展示会出展や、市場調査等の経費を助成 上限100万円～200万円（補助率1/2）</p>	<p>北海道、（公財）北海道中小企業総合支援センター</p> <p>【窓口】 北海道中小企業総合支援センター</p> <p>011-232-2403</p>
<p>北海道中小企業新応援ファンド</p>	<p>支援メニュー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「創業促進支援事業」 <p>【内 容】 新規に事業を開始する個人または中小企業者の事業展開に要する経費の一部を助成</p> <p>【対 象】 道内に主たる事業所を設ける個人または中小企業者</p> ・「地域資源活用型事業化実現事業」 <p>【内 容】 地域資源を活用または農商工連携による新商品・新サービスの開発から販路開拓までの事業化実現に向けた一連の取組に要する経費の一部を助成</p> <p>【対 象】 道内に主たる事業所を設ける個人または中小企業者 ※農商工連携分野については、「農商工等連携事業計画認定事業者」が対象。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「製品開発チャレンジ支援事業」 <p>【内 容】 本格開発着手前の事業構想の実現に向けた事前検証・検査・分析に要する経費の一部を助成します。</p> <p>【対 象】 道内に主たる事業所を設ける個人または中小企業者</p> <p>【募 集】 令和4年4月11日～5月20日（一次募集） 9月以降に第二次募集を予定 （詳細については、下記HPにて告知）</p> <p>【H P】 https://www.hsc.or.jp</p>	<p>北海道、（公財）北海道中小企業総合支援センター</p> <p>—</p> <p>【窓口】（公財）北海道中小企業総合支援センター</p> <p>—</p> <p>011-232-2403</p>

(2) 東日本地域のサプライチェーンなど道内外ターゲットとのマッチング

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
「第36回北海道 技術・ビジネス交流会」の開催	<p>【内 容】 企業・大学・試験研究機関の研究開発製品やノウハウをアピールする展示商談会を開催</p> <p>【日 時】 令和4年11月10日～11日</p> <p>【出展企業】 約350社・団体</p>	北海道 技術・ビジネス交流会 実行委員会事務局 011-716-9150
受発注拡大商談会の開催	<p>【内 容】 発注企業と受注企業との、個別面談方式による商談会を道内で年1回、道外（首都圏）で年1回開催</p> <p>○道 外：令和4年7月21日(青森・秋田・岩手・北海道合同)</p> <p>○道 内：令和4年11月予定（札幌）</p>	(公財)北海道中小企業総合支援センター (一社)北海道機械工業会 【窓口】 北海道中小企業総合支援センター 011-232-2406
「とうほく・北海道 自動車関連技術展示商談会」の開催	<p>【内 容】 北海道・東北6県・新潟県が合同で、各道県企業の持つ技術を自動車関連企業に対して提案・アピールする展示会を実施</p> <p>【日 時】 令和5年2月上旬</p> <p>【場 所】 刈谷市産業振興センター（愛知県刈谷市）</p>	北海道、(独) 中小企業基盤整備機構北海道本部 【窓口】 北海道経済部産業振興課 011-204-5323
J-GoodTech（ジェグテック）	<p>【内 容】 日本の中小企業と国内外の企業をつなぐビジネスマッチングサイト。自社の製品・技術・サービスなどを、道内外の企業に向けて発信し、販路拡大のみならず、技術連携、生産連携、販売連携など、ニーズに合わせた新規取引先を探すことが可能</p> <p>【対 象】 事業拡大に意欲がある中小企業、ジェグテック会員の中小企業との連携を目指す大手等企業、支援機関</p> <p>【費 用】 無料</p> <p>【H P】 https://jgoodtech.smrj.go.jp/pub/ja/</p>	中小企業基盤整備機構 北海道本部支援推進課 011-210-7472

2 研究開発拠点形成を目指した取組

<<自動運転の実証試験誘致>>

(1) 自動運転の実証試験の誘致の推進

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
自動運転車開発拠点化促進事業	<p>【内 容】 自動運転の通年実用化や社会実装実現のため、積雪寒冷期を含む実証試験や国の社会実証事業の誘致、自動運転サービスモデル創出に向けた実証試験適地などに関する情報提供の強化や関心のある自治体と企業とのマッチング、道内自治体や企業を対象とした現地視察会などを実施。</p>	北海道経済部産業振興課 成長産業係 011-206-6756
共同研究・技術指導等 【再掲】	P 2 <<地場企業の参入促進、域内取引の拡大>>	

<<カーボンニュートラルの実現に資する、次世代自動車を見据えたチャレンジ>>

(1) 本道独自の電気自動車、燃料電池車等の普及や電気自動車の高度化を見据えた取組の展開

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
クリーンエネルギー自動車導入事業費補助金（「CEV補助金」） （令和3年度補正・令和4年度当初予算）	<p>【内 容】① クリーンエネルギー自動車の購入費用の一部を補助 ② 外部給電器の購入費、V2H充放電設備の購入費及び工事費の一部を補助</p> <p>【対 象】① 対象車を購入する個人、法人、地方公共団体等 ② 対象設備を設置する個人、法人、地方公共団体等</p> <p>【補助額、補助率】 ① 車両区分により上限6万円～255万円 ② ・V2H充放電設備 設備費：上限75万円（補助率1/2） 工事費：上限95万円（法人）（補助率10/10） 40万円（個人）（補助率10/10） ・外部給電器 設備費：上限50万円（補助率1/3）</p> <p>【募 集】令和4年3月25日～令和5年3月1日（必着）</p> <p>【H P】http://www.cev-pc.or.jp/</p>	北海道経済産業局地域経済部製造・情報産業課 【窓口】 （一社）次世代自動車振興センター 次世代自動車部 0570-022-363
北海道発E V研究開発・利活用研究会 （Team NEVS）	【内容】北海道のものづくり産業の活性化に資することを目的に、優れた要素技術を有する複数の道内ものづくり企業が連携グループを形成し、冬期の寒冷積雪地でも利活用可能な『寒冷地仕様EV』の開発・製造等を支援するプロジェクト（平成25年11月発足）	中小企業基盤整備機構 北海道本部支援推進課 011-210-7472
環境・エネルギー産業総合支援事業（開発支援事業）	<p>【内 容】環境・エネルギー産業関連の技術開発や実証など、製品・サービスの開発や事業化を行う事業に対して支援</p> <p>【補 助】○技術開発や実証など：限度額10,000千円 ○製品、サービスの開発や事業化：限度額 3,000千円 → 補助対象経費の2/3以内</p> <p>【H P】https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kke/kksg/kankyoene/hojo.html</p> <p>【R3補助例】積雪寒冷地に適応する超小型EVの開発・改良実証試験</p>	北海道経済部環境・エネルギー課環境産業担当 011-204-5320
次世代自動車部品等参入促進事業	<p>【内 容】次世代自動車部品等への参入を目指すため、関連部品等をテーマとした専門講座を開設</p> <p>【回 数】5回程度</p> <p>【場 所】札幌近郊及びオンライン</p>	北海道経済部産業振興課ものづくり産業係 011-204-5323
「とうほく・北海道 自動車関連技術展示商談会」の開催【再掲】	P 5 <<地場企業の参入促進、域内取引の拡大>>	

3 部品生産・研究開発拠点形成を支える取組

<<人材の育成・確保>>

(1) ものづくりを支える人材の確保や育成等

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
産業人材育成・確保支援	<p>【内 容】 道内中小企業の競争力強化に向けた取組を支援</p> <p>【H P】 http://www.hsc.or.jp/</p> <p>【募 集】 令和4年4月27日～5月31日</p> <p>【事業①】「産業人材育成事業（派遣）」 先進企業、研究機関等への従業員等の派遣経費の助成 上限50万円（補助率1/2）</p> <p>【事業②】「産業人材育成事業（招へい）」 講師を招いて行う研修会等の開催経費の助成 上限50万円（補助率1/2）</p>	<p>北海道、(公財)北海道中小企業総合支援センター</p> <p>【窓口】 北海道中小企業総合支援センター</p> <p>011-232-2403</p>
多様な人材の安定就業促進事業（専門カウンセリング・合同企業説明会）	<p>【内 容】 専門的なカウンセリングを実施するとともに、合同企業説明会など企業とのマッチングを行う</p> <p>【対 象】 若年求職者や女性等 【日 時】 未定</p> <p>【場 所】 札幌市、旭川市、函館市、釧路市、帯広市、北見市</p>	<p>北海道経済部雇用労政課 就業推進係</p> <p>011-204-5099</p>
人材誘致促進事業	<p>【内 容】 道外学生の道内就職を促進するため、道外大学就職担当者に道内企業を紹介する説明会を開催するほか、大学主催の就職相談会へ参加し学生に就職情報を提供</p>	<p>北海道経済部産業人材課 人材確保支援係</p> <p>011-251-3896</p>
U I J ターン新規就業支援事業	<p>【内 容】 東京圏からのU I J ターンによる新規就業を促進するため、移住支援金を交付する市町村に対して補助するとともに、移住支援金対象法人を掲載するマッチングサイトを運営</p>	<p>北海道経済部産業人材課 人材確保支援係</p> <p>011-251-3896</p>
戦略産業人材確保・定着支援事業	<p>【内 容】 道が設定する戦略的雇用創造分野における人材確保に向けた意識改革や採用戦略の展開、職場定着に向けた就業環境改善等の取組を支援</p> <p>【対 象】 製造業、情報通信業、農業、林業、卸売業、小売業、サービス業、運輸業、郵便業、建設業の事業者</p>	<p>北海道経済部産業人材課 人材確保支援係</p> <p>011-251-3896</p>
外国人材活躍促進事業	<p>【内 容】 道内企業へ外国人材の就職を促進するため、外国人材の採用セミナーや企業担当者との交流座談会、合同企業面談会を開催</p> <p>【対 象】 外国人材の採用に関心のある事業者</p> <p>【日 時】 セミナー：7月・8月、交流座談会：9月、 合同企業面談会：6月・10月</p> <p>【場 所】 未定</p>	<p>北海道経済部産業人材課 人材確保支援係</p> <p>011-251-3896</p>
QCサークル活動導入研修の開催	<p>【内 容】 QC手法についての基本講座とともに演習によりQC手法を体験する研修会を開催</p> <p>【対 象】 道内企業 【日 時】 未定</p> <p>【場 所】 道央地区（札幌市内） 予定</p>	<p>北海道経済部産業人材課 産業訓練係</p> <p>011-204-5098</p>

企業見学バスツアー (一般求職者に向け)	【内 容】 離職者や学卒未就職者などの一般求職者を対象に、ものづくり企業の現場を見学 【日 時】 令和4年夏頃 【場 所】 道央圏 ものづくり企業	北海道経済部産業振興課 ものづくり産業係 011-204-5323
企業見学バスツアー・勉強会 (新規学卒予定者等向け)	【内 容】 本道のものづくり産業に関する勉強会の開催やものづくり企業の現場を見学 【対 象】 高校・高専・大学等の新規学卒予定者、進路担当教諭等	北海道経済部産業振興課 ものづくり産業係 011-204-5323

(2) 就労環境の整備等

支援名等	支援内容	実施機関 (連絡先)
就業環境改善等の相談支援	【内 容】 働き方改革等に関する地域の中小企業等の相談対応を図るため、本庁及び(総合)振興局に相談窓口を設置し、国と連携した専門家による相談・助言等を行う。	北海道経済部雇用労政課 就業環境係 011-204-5354
働き方改革の優良事例紹介	【内 容】 働き方改革に関して調査した優良事例を引き続きホームページで公開する。	北海道経済部雇用労政課 就業環境係 011-204-5354
テレワーク導入支援	【内 容】 道内中小企業の競争力強化に向けた取組を支援 【事 業】 「産業人材確保支援事業」 機器購入費、システム構築費、コンサルタント料の助成 上限60万円(補助率1/2) 【H P】 http://www.hsc.or.jp/ 【募 集】 令和4年4月中旬~5月下旬	北海道、(公財)北海道中小企業総合支援センター 【窓口】 北海道中小企業総合支援センター 011-232-2403
合同企業説明会(若年求職者・女性等向け) 【再掲】	P 7 <<人材の育成・確保>>	
戦略産業人材確保・定着支援事業【再掲】	P 7 <<人材の育成・確保>>	
QCサークル活動導入研修の開催【再掲】	P 7 <<人材の育成・確保>>	

<<各取組を支える環境づくり>>

(1) 東北7県との連携関係の展開

支援名等	支援内容	実施機関 (連絡先)
「とうほく・北海道自動車関連技術展示商談会」の開催【再掲】	P 5 <<地場企業の参入促進、域内取引の拡大>>	

(2) 物流の効率化に向けた取組の推進

支援名等	支援内容	実施機関 (連絡先)
現場課題解決のための専門家派遣【再掲】	P 2 <<地場企業の参入促進、域内取引の拡大>>	

※本メニューは、現時点(R4.6.1)の予定であり、新型コロナウイルス感染症による影響等に伴い中止、延期等の場合があります。詳細については、随時担当連絡先にご確認ください。